

データベース部便り

財団法人高度情報科学技術研究機構
データベース部長
衛藤 基邦

1. はじめに

原子力に関する情報をインターネットで入手できるように構築された原子力図書館「げんしろう」は、原子力百科事典ATOMICA、「キッズデータベース」、「げんしろうクイズ」、及び「キッズコーナー」によって構成されている。その運営は文部科学省の委託を受けて、平成18年度までは(独)科学技術振興機構(JST)が実施し、平成19年度からは(財)日本原子力文化振興財団(JAERO)が行っている。

当財団のデータベース部はJEARO殿からの委託を受けて、原子力百科事典ATOMICAデータベースのコンテンツを制作させて頂いている。具体的には、新規データの作成、既登録データの更新および用語辞書の整備を行うとともに、本データベースに関する種々の問い合わせに対応している。また、「キッズデータベース」が立ち上げられた平成16年度以降、そのコンテンツ制作について協力させて頂いている。ここでは、ATOMICAデータベース及びキッズデータベースに関連したコンテンツ制作の現状を報告する。なお、原子力図書館「げんしろう」のアドレスは2007年10月より、<http://www.nucpal.gr.jp/genshiro/>となっている。また、本年12月に行われるニュークパル（原子力・エネルギーに関する教育支援サイト）<http://www.nucpal.gr.jp/website/index.html> との本格的統合時に再度アドレスが変更される予定である。

2. 原子力百科事典ATOMICAのためのデータ作成更新

ATOMICAは18の大分類項目の下に中項目、小項目、個々のデータタイトルという4層から構成されている。また、用語辞書データベースには、ATOMICAの個々のデータタイトルとは独立してアクセスが可能である。

ATOMICAデータベースに関連して平成18年度に制作したコンテンツは新規登録データ100件、既登録データの更新200件、新規用語登録200語であった。この結果、平成19年3月末にATOMICAに登録されているデータ件数は約2,700件、用語登録数は約2,750語となった。また、ATOMICAデータベースに関連した質問、問い合わせ等は約70件であった。

平成19年度のデータ作成更新作業については、年度当初からJAERO殿と重要度、緊急性等について検討を行い、新規データ作成70件、既登録データ更新130件、新規用語登録150語、既登録用語更新40語のタイトルを選定し、本年6月より各作業を開始した。現在、データ作成更新作業が順調に進められている。平成17年9月末現在、新規データ30件、更新データ60件、新規用語90語、更新用語40語の納品を完了した。

3. キッズデータベース関連データの作成

キッズデータベースは「キッズデータ」、「先生方への解説データ」および「キッズ用

語辞書」から成っている。JAERO殿との検討に基づき、平成19年度もデータベースの充実を図っている。各キッズデータは、1件1ページ、字数約400字以内の文字データと1から2枚の図表データによって構成されている。分野別ではエネルギー、放射線、原子力の三分野に分かれており、18年度末の登録件数は800件である（内訳件数は、エネルギー180件、放射線250件、原子力370件）。平成19年度は新たに50件のデータを追加登録する。「先生方への解説データ」は平成17年度新たに立ち上げられ、初年度100件、平成18年度末で200件が登録されている。今年度は新たに50件を追加するべく、作業を進めている。この解説データは、キッズデータの項目のうち、特に重要なものについて先生方を対象にして、さらに詳しい解説を盛り込むものである。分量はA4版換算で2から3ページ、図表を用いて分かりやすいデータとすることを目指している。また、17年度に新規作成されたキッズ版用語辞書については、18年度末で収録語数700語となっているが、今年度新たに50語を追加する予定である。

なお、昨年につき、「第6回東海村おもしろ科学で遊ぼう」が8月21日(火)、東海村中央公民館において開催された。当財団はJAERO殿と共同で「げんしろウイズにチャレンジ」のコーナー及び「原子力の日」ポスターコンクール募集のコーナーを出展した。参加者数は、「げんしろウイズにチャレンジ」約450名、「ポスターコンクール募集」約80人であっ

た。RIST出展のコーナーの参加者数は昨年を上回った（昨年度：約380名）。今回は、出展内容をげんしろウイズとカルタゲームの2種類としたが、参加者の割合はおよそ4：6であった。小学校低中学年以下の参加者はカルタを、高学年以上の参加者はクイズを選ぶ傾向が見られた。なお、参加者には小さな玩具等のおみやげとRIST制作の認定証を進呈した(図1)。当日の展示会場の様子を写真にて示す(図2)。



図1 当財団製の認定証（4種類）



図2 出展会場の様子